京丹後市地域公共交通利便増進実施計画（概要）

新規/変更

国土交通省

■ 京丹後市は、令和7年4月から運転士不足に起因する民間バス3路線が廃止される中、市民の日常生活や観光客等の移動手段を確保するため、持続可能な形で公共交通網を再構築していくことが求められている。

■ そこで、廃止される３路線の峰山四辻線、峰山延利線及び弥栄網野砂丘線の沿線地域を中心に利便増進事業として自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）及び、デマンド乗合交通（mobi）の運行を行い、持続可能な代替交通として公共交通網を再構築する。

事業の内容

①廃止バス路線沿線における公共ライドシェアの導入

民間バス路線廃止後、交通空白地となる大宮町南部及び網野町西部地域において、公共ライドシェアとして自家用有償旅客運送を導入し、廃止バス路線上を運行（約１時間間隔で予約運行）

②廃止バス路線地域におけるデマンド乗合タクシーの維持・導入

民間バス路線廃止後、沿線地域において、代替交通としてデマンド乗合タクシー（mobi）を維持・導入し、朝は路線型として高校生の登校を優先的に輸送。

③乗降場所の整理や利用促進PRの実施

公共ライドシェアは廃止バス路線の停留所での乗降を原則とする中で、利便性の高い場所に変更するとともに、交通結節点の整備を進める。

事業の効果

①廃止バス路線沿線における高校生・高齢者の足の確保

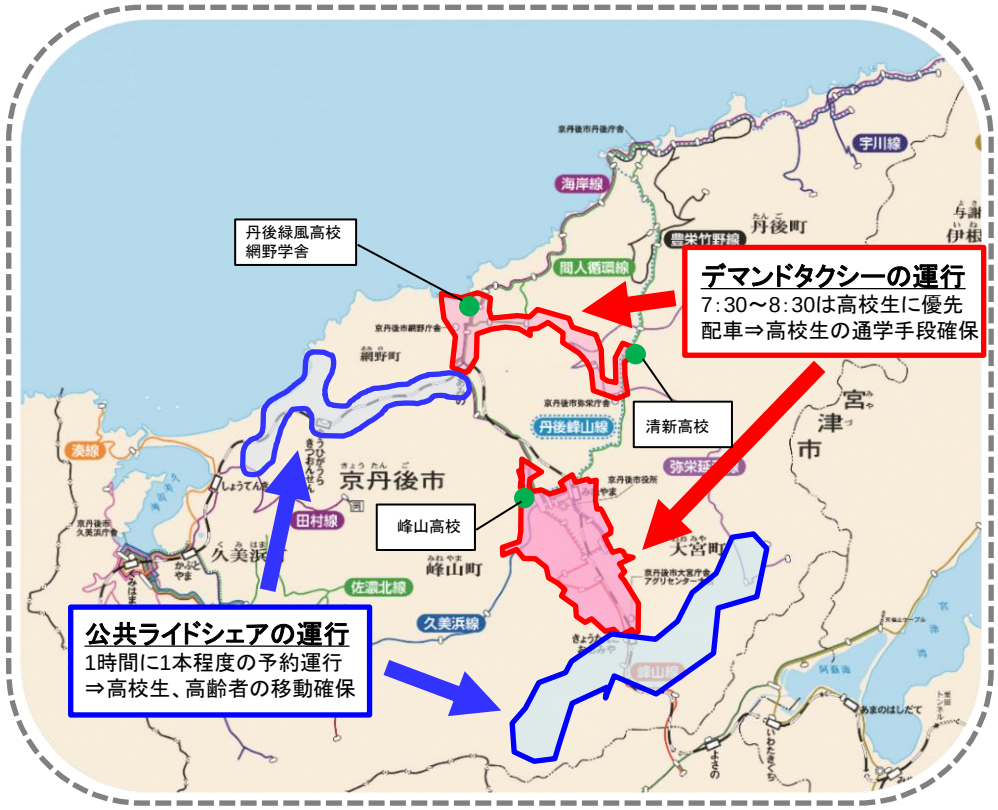
民間バス路線廃止後、交通空白地となる沿線地域において、代替交通を構築することで、高校生の登下校や高齢者等市民の日常の移動機会を確保することで、誰でも快適に移動でき、移動総量が高まる公共交通網を推進

②廃止バス路線沿線の公共交通の利便性の向上

平日日中の運行間隔を短縮する（最大約6時間→約１時間30分）ことにより、利用者の利便性が向上

②持続可能な公共交通網の構築

運転士不足が課題となっている中、公共ライドシェア導入することで、持続可能な公共交通網を再構築



・**作成自治体**　京都府京丹後市
・**事業実施区域**　京丹後市（大宮町・峰山町・網野町・弥栄町と久美浜町の一部（平田・三分・湊宮）
・**事業実施予定期間**　Ｒ７年４月～R11年3月